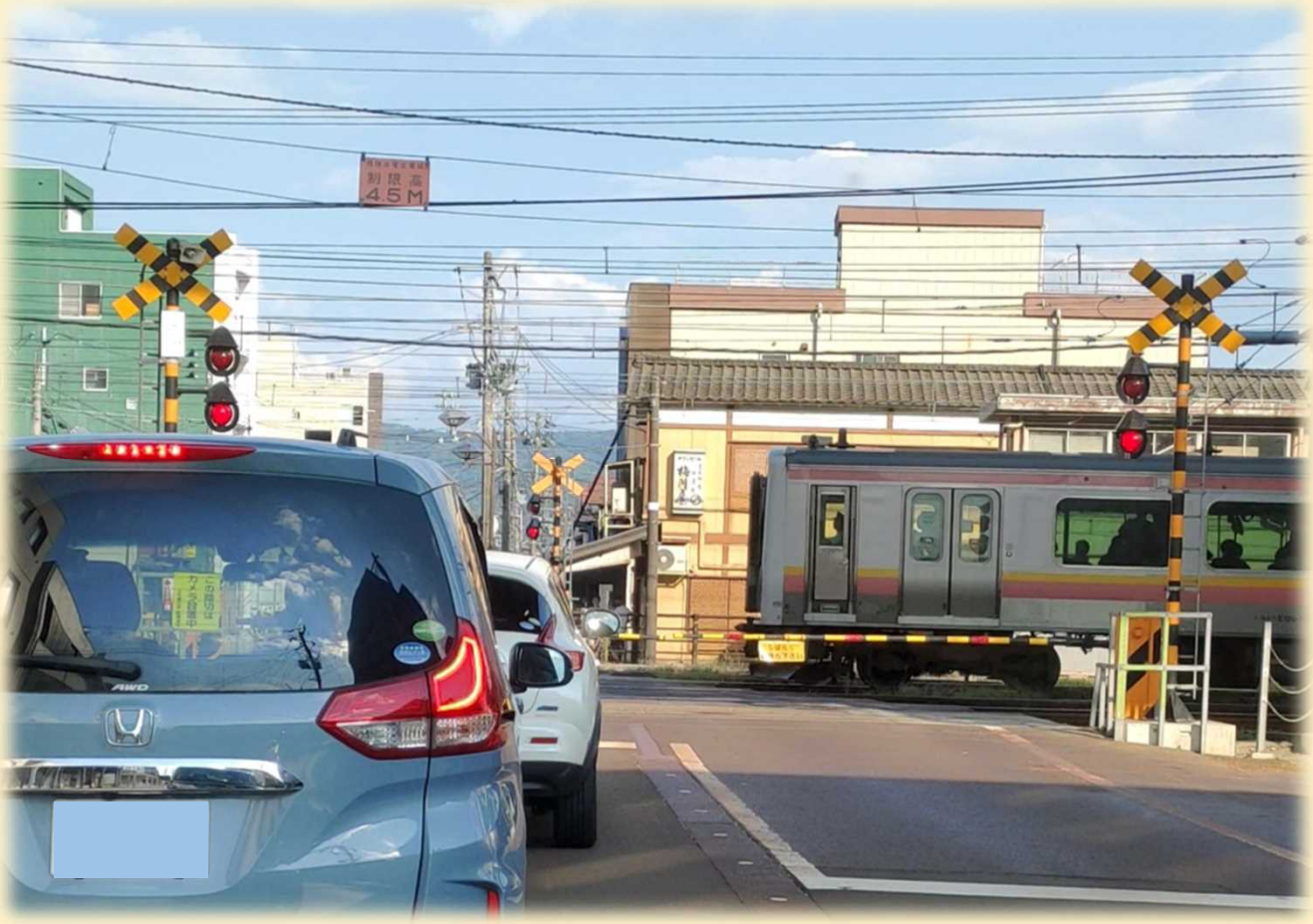
踏切事故防止

踏切手前では、一時停止！



踏切警報機や踏切遮断機は、列車が踏切に到達する数十秒前から作動します。警報機が鳴ったら、絶対に踏切に進入しないで下さい。

踏切警報機

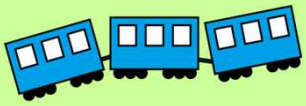
踏切遮断機

非常ボタン

（設置されていない踏切もあります）

国土交通省北陸信越運輸局

踏切通行時には安全確認を！



踏切を渡るときの POINT

①列車はすぐに停止できないので、踏切の手前では必ず一時停止をして、列車が接近していないことを確認しましょう。

②警報機が鳴ったら、絶対に踏切に進入しないで下さい。

③踏切を超えた先に自分の車が停められるスペースがない時は、絶対に踏切に進入しないで下さい。

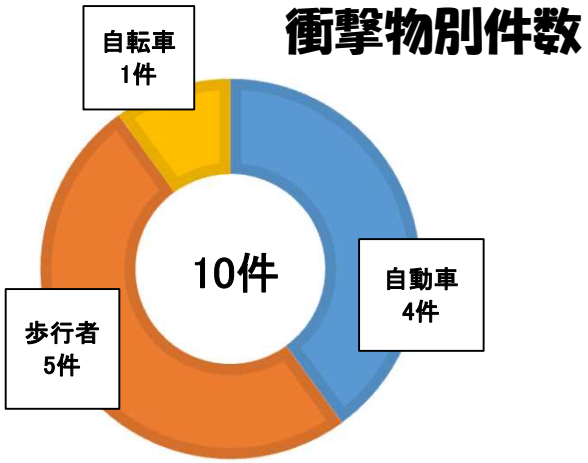
POINT

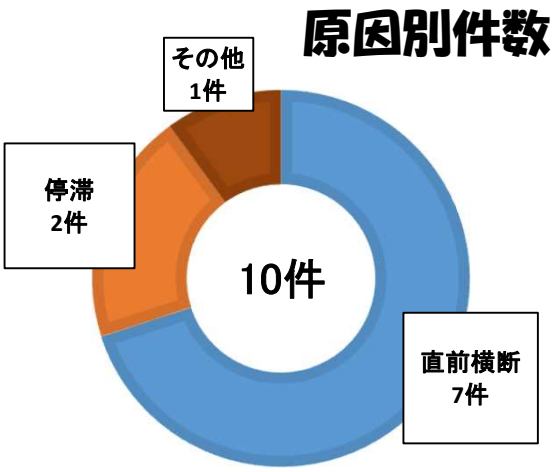
踏切でのトラブル対応

①運転中の自動車が踏切内で動けなくなったときは、すぐに車から降りて、踏切の近くに設置されている「非常ボタン」を押すか、自動車内の発炎筒を使って、線路脇等の安全な位置で接近している列車に自分の存在を知らせましょう。

②踏切通過中に前後の自動遮断機が下りて閉じ込められたときは、慌てず自動車を低速で前進させ自動遮断機を押して脱出しましょう。

令和4年度北陸信越運輸局管内では、踏切事故が10件発生しています！





国土交通省北陸信越運輸局